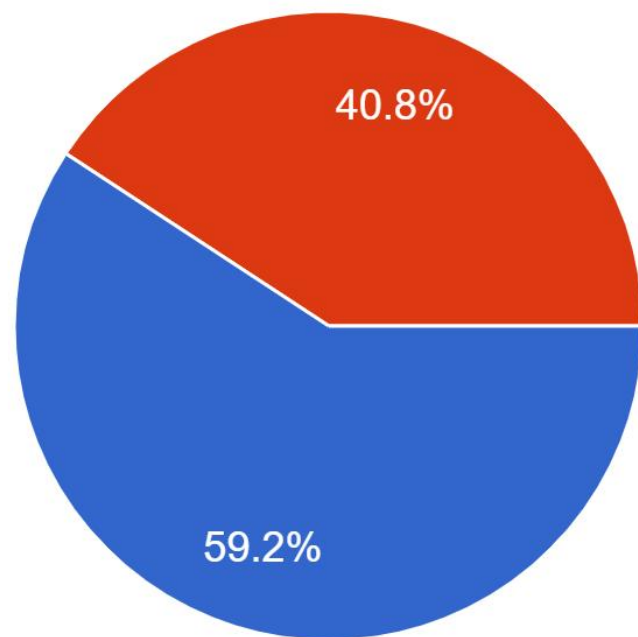


第58回総会アンケート

	用紙	Web
総会場(2月20・21日)	57	10
メールマガジン(3月7日)	0	8
オンデマンド配信終了後参加者へメール(4月2日)	0	55
小計	57	73
合計	130	

日本痛風・尿酸核酸学会の学会員でしょうか、非学会員でしょうか？

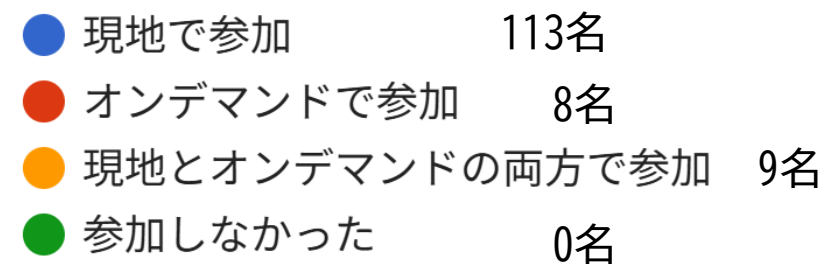
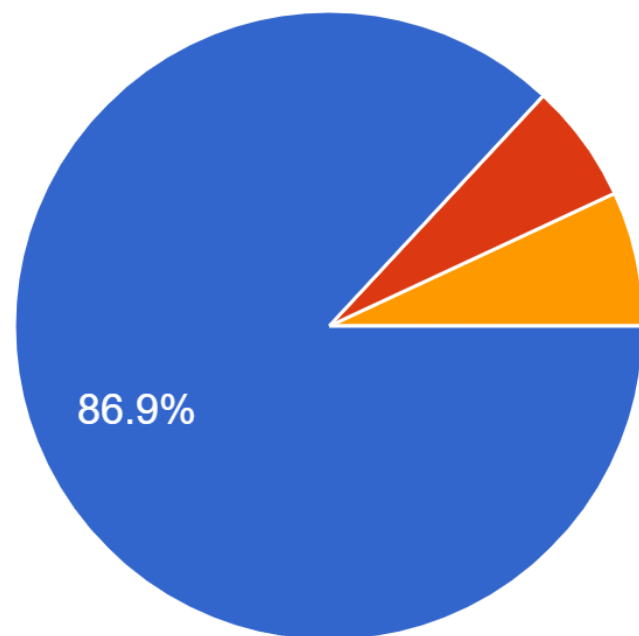
130 件の回答



- 学会員である 77名
- 非学会員である 53名

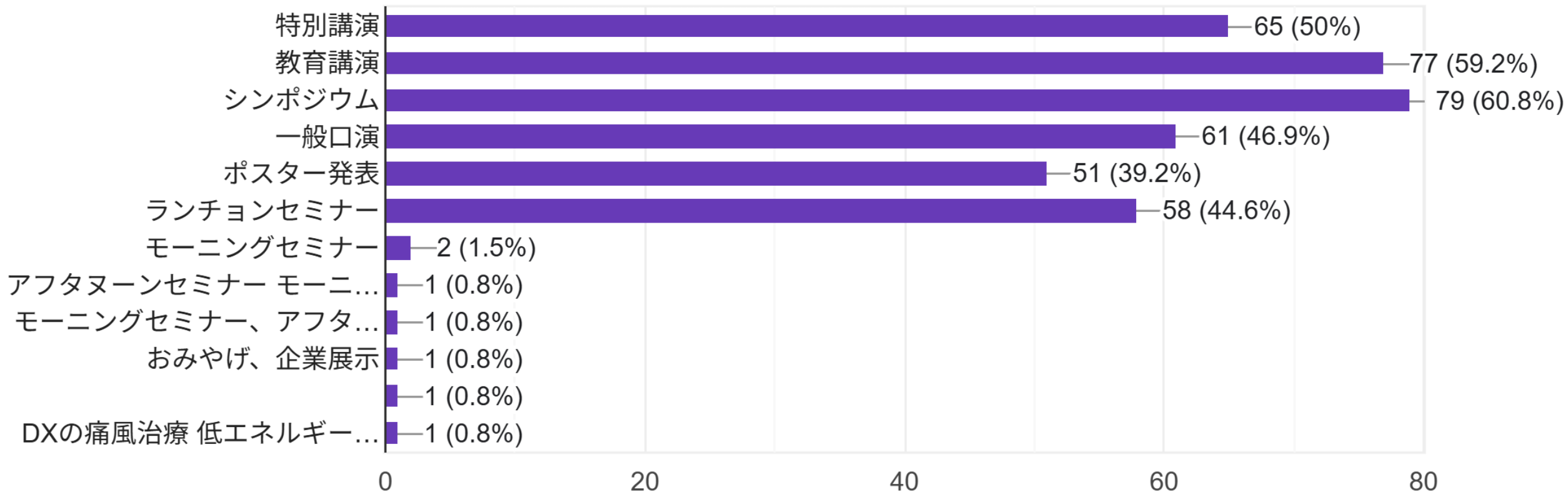
第58回日本痛風・尿酸核酸学会総会に参加されましたか？

130 件の回答



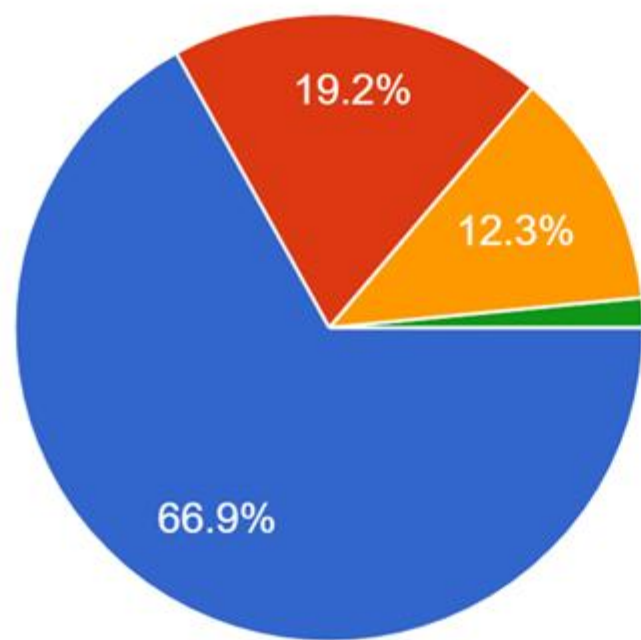
どの内容が良かったと思われましたか（複数選択可）

130 件の回答



今後も継続して学術集会に参加したいと思われませんか？（次回は 2026年2月 福井）

130 件の回答

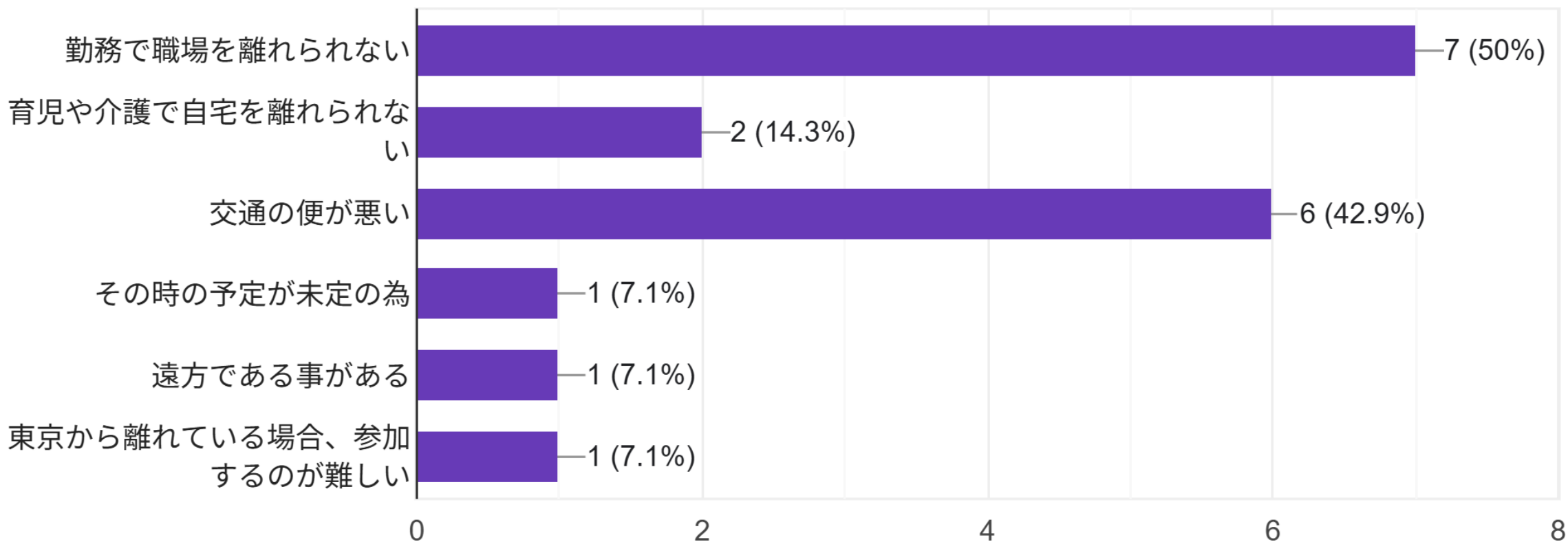


- 現地参加したい 87名
- オンデマンド参加が可能なら参加したい 25名
- 参加したいが難しい 16名
- 参加するつもりはない 2名

参加したいが難しい、と回答した方にお尋ねします

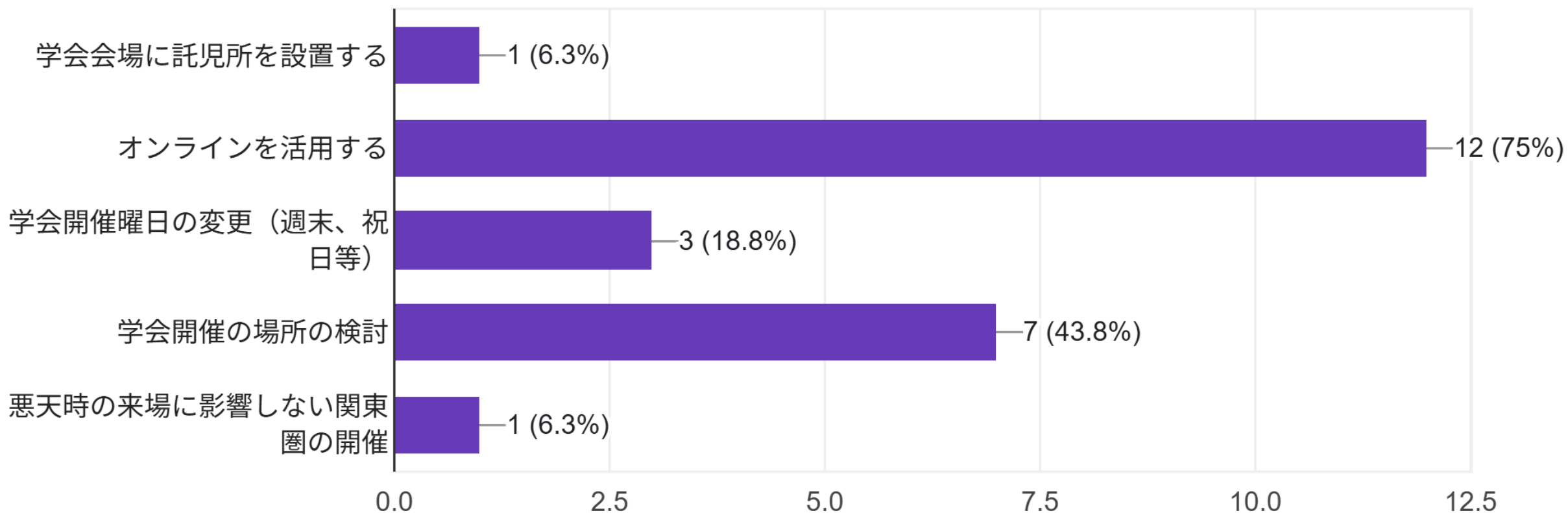
どのような理由で難しいですか？（複数選択可）

14件の回答



その解決策として、有効だと思う取組みがあれば、...項目にチェックを入れて下さい。(複数選択可)

16件の回答



学術集会で聴講したい企画や学会への要望等があれば、お書き下さい

【関節炎、痛風発作、診療、ガイドライン関連】

- 関節エコーについて 実技など (会員検査技師40代女性)
- 痛風性関節炎の病理、画像 (会員医師50代男性)
- 実際の痛風関節炎の治療について (コルヒチンの使い方など) (会員医師40代男性)
- 事例 (イレギュラーなものや、難治例など) に対しての治療方針の討論会 (会員看護師20代女性)
- 一般診療所レベルで対応出来る基本レクチャー 痛風発作の対処法 (会員製薬会社50代男性)
- 実地医家向けのレクチャー 尿酸降下薬の併用について (会員医師50代男性)
- 診療ガイドラインの解説 (会員医師50代男性)
- 痛風・高尿酸血症の治療ガイドラインについて (会員医師70代男性)

【生活習慣関連】

- 痛風多職種との連携 (非会員看護師50代女性)
- 高尿酸血症の食事療法 (非会員管理栄養士50代女性)
- 運動、トレーニング関連の講演 (非会員トレーナー20代男性)
- 運動との関連 (非会員スポーツクラブ事務40代男性)
- 介護介入 (非学会員看護師40代女性)

【他分野との連携】

- 他学会（領域）との連携企画（非会員製薬会社40代女性）
- 他の生活習慣病関連学会(今回は高血圧学会でしたが、糖尿病学会、内分泌学会、腎臓学会、循環器学会など)やリウマチ学会などとの合同シンポジウムを開催できたらよいかと思います。今回に続いて、ゲノミクスやマルチオミクス領域を専門とする研究者による招聘講演が開催できれば、参加したいです。（会員医師研究者30代男性）
- 他学会との積極的なジョイントを楽しみにしています（非会員製薬会社30代男性）
- 今回日本高血圧学会との合同開催シンポジウムが有りましたので、動脈硬化学会や糖尿病学会との合同シンポジウムの開催を期待いたします。（非会員製薬会社60代女性）
- 関連他学会との連携シンポジウム企画、一つのテーマに関する基礎と臨床を融合したシンポジウム、海外Top研究者による特別講演（非会員製薬会社60代男性）
- 他領域の学会とのコラボ企画、臨床研究のヒントになるような統計関連の企画（非会員製薬会社40代男性）
- メタボリックシンドローム（会員製薬会社50代男性）

【基礎研究ほか】

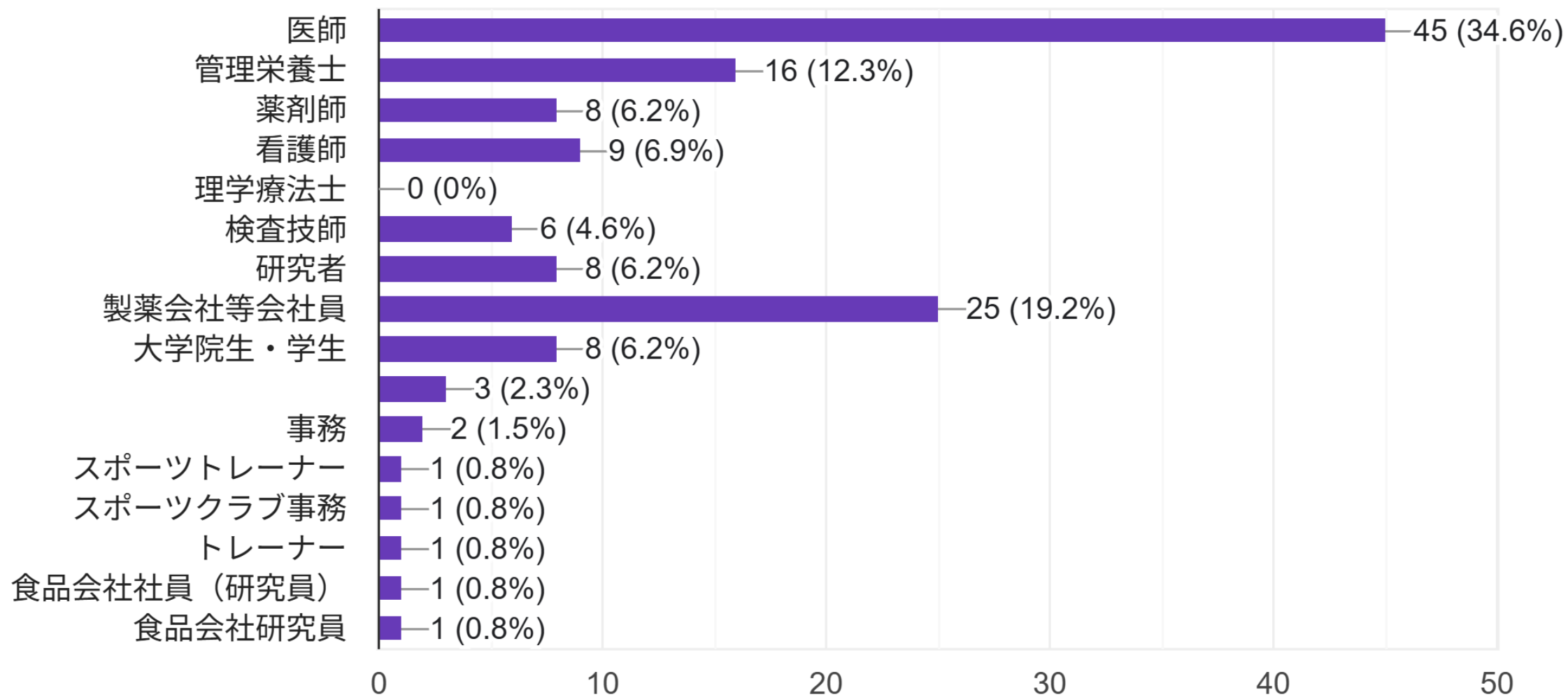
- 尿酸異常を含む複雑性疾患の遺伝解析の話はとてもexciting でした。ひきつづき最先端のscienceのお話がききたいです (会員医師50代男性)
- 基礎研究のセッションがまた聞きたい (非会員大学院生・学生40代女性)
- 尿酸以外の核酸の話をもっと聞いてみたい (会員研究者40代男性)
- 各分野の論文レビュー (鳥取の時の企画) に類似するもの (学会員医師60代男性)
- 尿PHについて 痛風の治療 病態 (学会員医師60代男性)
- 引き続き、生成系AIの、研究への適応 (会員研究者40代男性)
- 以下をテーマとした企画など (学会員医師40代男性)
 - ・ 温故知新で高尿酸血症の病型分類
 - ・ 慢性腎臓病と高尿酸血症
 - ・ メタボリック症候群と高尿酸血症
- 患者の声を聞く機会 (非会員製薬会社50代女性)

【開催方法などに関して】

- ワールドカフェみたいなディスカッションの時間とかあっても面白いです (会員大学院生・学生20代男性)
- 公開ディスカッション (非会員製薬会社50代男性)
- ポスター発表における示説の方法について、所定時間に、座長?のもと、貼付順に発表者が口頭でプレゼンする形で行われているが、他の学会でこのようなポスター発表の方法は見たことがありません。この方法ですと、内容に質問したくとも、発表者のプレゼンのタイミングのみのわずかな時間しか受付されず (座長により次の発表に移らされる)、さらには、同じタイミングで示説が行われる他のポスター発表には質問等が一切できず、聴講者にとって利点がありません。他学会と同様に、「示説時間 (45～60分程度)、発表者がポスターの前に立ち、来訪者の要望に応じて、質疑応答や内容の簡単な説明を行う形式」にしていただけるとありがたい。 (非会員食品会社研究員50代男性)
- タイムスケジュール表、Wi-Fiの案内を来場時に配布してほしい。スライドをめいっぱい大きく表示してほしい。領収データが思い 電子データの保存 提出に適さない。抄録が読みづらい 重い 厚い 切れない メモしづらい。 (非会員40代女性)
- 学術集会は東海道・山陽新幹線沿線都市で開催してほしい (学会員医師60代男性)

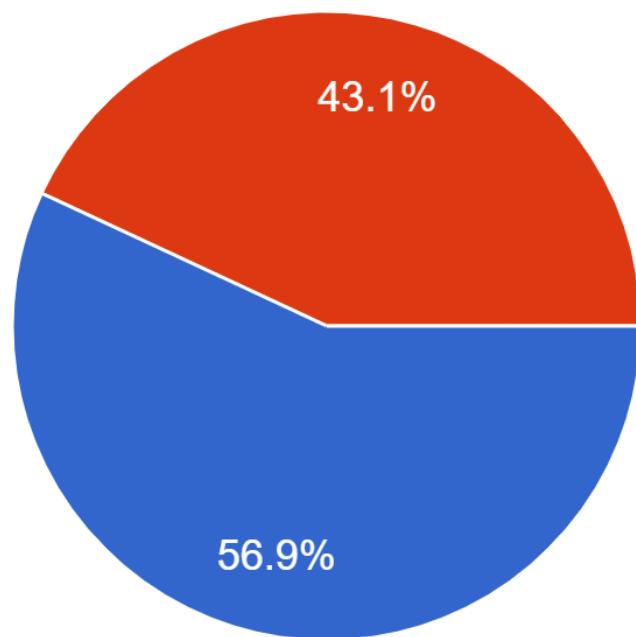
職種をお答え下さい

130 件の回答



性別をお答え下さい

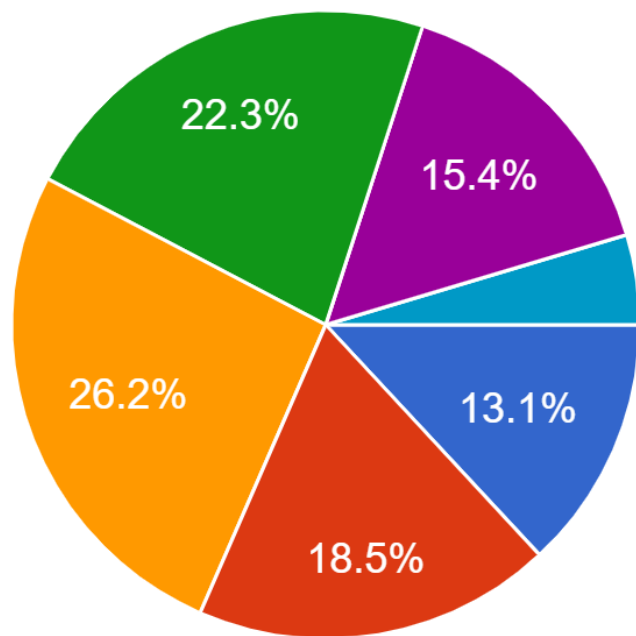
130 件の回答



- 男性 74名
- 女性 56名
- その他

年齢をお答え下さい

130 件の回答



● 20歳台	17名
● 30歳台	24名
● 40歳台	34名
● 50歳台	29名
● 60歳台	20名
● 70歳以上	6名